

風早南部小学校 令和2年度教育課程成果と課題

1 確かな学力

(1) 児童アンケートの結果（経年比較）

≪令和元年度≫

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
授業はわかりやすいですか。	62.7	30.3	4.9	2.1
授業中、自分の考えを発表しましたか。	52.3	22.6	18.5	6.6
授業中、先生や友達の話の話を聞きましたか。	70.7	25.8	2.4	1.0
友だちとの考えるグループ学習は楽しいですか。	70.4	19.5	7.7	2.4

≪令和2年度≫

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
授業はわかりやすいですか。	68.6	25.6	4.1	1.7
授業中、自分の考えを発表しましたか。	49.1	24.4	19.9	6.5
授業中、先生や友達の話の話を聞きましたか。	71.2	24.3	3.1	1.4
友だちとの考えるグループ学習は楽しいですか。	67.8	20.9	8.6	2.7

(2) 保護者アンケートの結果（経年比較）

≪令和元年度≫

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校の教育活動に満足していますか。	37.3	50.7	10.0	0	1.9
お子様は、学校での学習内容を理解していますか。	26.8	53.6	13.2	5.5	0.9

≪令和2年度≫

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校の教育活動に満足していますか。	40.0	54.4	2.0	1.0	2.6
お子様は、学校での学習内容を理解していますか。	35.3	54.0	9.8	0.9	0.0

(3) 考察

本校では、基礎基本の習得に力を入れて指導しています。柏市の施策「算数プロジェクト」「ステップアップ教室」などにも取り組み、基礎基本の習得に努めているところです。また、昨年度に引き続き、算数のプリント学習に取り組む「こつこつタイム」を設定し、更なる充実を図っています。

コロナ禍の中、感染症対策を行いながらの学習活動は多くの制限があります。その中で昨年度とほぼ同じ評価を得ることができました。

学校評議員や保護者による学校関係者評価では下記のことが意見として出されました。

- ・基礎基本を大切にしたい取組は評価できる。今後も続けてほしい。
- ・鮮魚街道常夜灯、藤ヶ谷十三塚、神明社の秋の大祭など、自分たちが暮らす地域を教材とした学習を行う。地域の歴史や生活文化を知ることによって郷土愛や豊かな人間性を育ててほしい。
- ・新型コロナウイルス感染症対策を徹底していることが評価できる。

(4) 今後の取組（確かな学力）

- コロナ禍でも学習活動を継続できるようにオンライン授業準備を進めていきます。
- 授業のICT化を進め、ICT機器やタブレット端末を使って、子どもたちが楽しく効率的に学べるようにします。
- 生活科や総合的な学習の時間の年間指導計画を見直し、地域について学習する単元を入れます。
- 正課授業の充実を図るとともに、各教科での基礎基本の確実な定着を図ります。
- 社会や自然、環境など体験活動を充実させ、子どもたちの学びを豊かにします。
- 読書活動や調べ学習での学校図書館の利用をさらに推進します。

2 豊かな人間性

(1) 児童アンケートの結果（経年比較）

《令和元年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
友だちにやさしくしていますか。	73.5	20.9	3.8	1.7
あいさつは進んでできていますか。	46.3	17.4	17.8	9.4
交通ルールやマナー、きまりを守っていますか。	68.4	25.7	4.5	1.4

《令和2年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
友だちにやさしくしていますか。	64.2	29.0	5.1	1.7
あいさつは進んでできていますか。	49.5	31.6	13.1	5.8
交通ルールやマナー、きまりを守っていますか。	64.1	30.0	4.8	1.0

(2) 保護者アンケートの結果

《令和2年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
お子様は学校での友だち関係に満足していますか。	49.3	40.5	6.2	1.0	3.0
学校は、お子様の悩みなどについて対応していると思いますか。	43.3	37.7	6.0	0.9	12.1
学校は挨拶やルール、マナー等、身に付くように指導していると思いますか。	36.7	42.3	9.3	5.5	6.2

(3) 考察

本校は「あいさつとお掃除とお花の学校」に取り組んでいます。本年度は「ドリームフラワープロジェクト」に参加しました。児童が自ら植物とふれ合い、育て、豊かな心を育むことをねらいとしています。

昨年度に比べると、ボランティアで花の世話や落ち葉掃きなどをする児童の姿も見られるようになりました。委員会活動でも水やりなどを続けています。

これまでボランティアの方々に頼っていた部分が自分たちでできるようになってきました。

あいさつについては、昨年度に比べると、自分からあいさつでき



る児童は増えています。しかし、学校の中では大きな声で挨拶ができる児童も、外に出るとできていない状況があります。基本的な生活習慣として定着を図っていきたいと考えています。

掃除の時間は「黙働」を行い、安全に効率よく清掃ができるようにしています。時間はかかりましたが安全な掃除が身についています。



いじめや悩みなど相談については、昨年度より月に一度のアンケートや相談箱、相談週間などを新たに設定し、実態把握に努めています。スクールカウンセラーなどの外部機関と連携しながら進めています。また、近年、SNS上のトラブルやオンラインゲームでのトラブルなどが増加傾向にあります。そこで情報モラル教育を教育課程の中に位置付けて計画的に実施しました。

(4) 今後の取組（豊かな人間性）

- 基本的な生活習慣が定着するように、継続して挨拶や清掃の指導を行います。
- 栽培委員会を中心にして、子どもたちが植え、育てる「お花の学校」を実践していきます。
- 子どもたちに豊かな心を育むため道徳の時間を中心に道徳教育を充実させます。
- いじめや悩み、問題行動等については、担任、養護教諭、スクールカウンセラー等のチームで対応し、早期発見・早期解決に努めます。
- 子どもたちの発達段階に応じた情報モラル教育を計画的に実施します。

3 健康・体力

(1) 児童アンケートの結果（経年比較）

《令和元年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
給食を好き嫌いなく、食べるようにしましたか。	55.4	25.8	2.4	1.0
学校行事に頑張って取り組みましたか。	74.6	20.2	3.8	2.1
掃除や係活動はめあてを持って取り組みましたか。	55.4	25.8	11.8	7.0

《令和2年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ
給食を好き嫌いなく、食べるようにしましたか。	49.1	26.8	16.8	7.2
学校行事に頑張って取り組みましたか。	67.7	26.5	4.8	1.0
掃除や係活動はめあてを持って取り組みましたか。	56.0	29.9	12.4	1.7

(2) 保護者アンケートの結果（経年比較）

《令和元年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校は、たくましい児童に育つように取り組んでいると思いますか。	36.5	40.9	13.5	2.4	6.7
学校行事は、児童の成長に繋がる内容でしたか。	38.9	44.5	10.9	1.9	3.8

《令和2年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校は、たくましい児童に育つように取り組んでいると思いますか。	30.7	36.3	9.3	1.4	22.3
学校行事は、児童の成長に繋がる内容でしたか。	14.4	28.9	9.3	24.7	14.4

(3) 考察

本校では「たくましさ」を体力や健康だけではなく、困難に立ち向かう力や困難を様々な発想で乗り越える力といった心のたくましさも含むと捉えて育成に取り組んでいます。

そのため、学校行事を通して、児童にたくましさを育む機会と捉えています。しかし、本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、多くの行事が中止や縮小となってしまいました。これまでのように学校行事が実施できなかったことが、児童、保護者ともに評価が下がった原因だと考えられます。

コロナ禍の中でも、6年生「学年運動会」や児童会主催「チャレンジランキング」などの行事に取り組むことができたことは大きな成果といえます。

コロナ禍の中でも行える学校行事の設定、そのための行事の精選や内容の変更をしていくことが課題となります。

また、正課体育の充実を図る必要があります。年間指導計画に基づいて、計画的に体育の授業を行うことを大切にしたいと考えています。



(4) 今後の取組（健康・体力）

- 学校行事の精選を行い、コロナ禍の中でも行えるものを考えていきます。
- 正課体育では、6年間系統立てて各種の運動を行い、運動に親しむ態度の育成や体力の向上を図ります。また、外遊びの励行を行います。
- 体育委員会や保健委員会を中心に体力向上、健康増進に関する取組を進めます。
- 食育や健康教育なども児童の発達段階に応じて確実に行っていきます。

4 安全・開かれた学校づくり

(1) 保護者アンケートの結果（経年比較）

《令和元年度》

項目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校は、保護者・地域と共に安全・安心な学校づくりに努めていると思いますか。	50.2	35.4	7.0	4.4	3.1
学校は、保護者・地域と共に地域に根ざした学校づくりに努めていると思いますか。	51.2	39.8	5.7	0.9	2.4
学校日より、HP等から学校全体の方針や動きが保護者に伝わるようになっていると思いますか。	48.3	39.3	9.5	0.5	2.4

《令和2年度》

項 目	はい	だいたい	あまり	いいえ	分からない
学校は、保護者・地域と共に安全・安心な学校づくりに努めていると思いますか。	43.3	36.7	6.0	1.0	13.0
学校は、保護者・地域と共に地域に根ざした学校づくりに努めていると思いますか。	51.2	39.8	5.7	0.9	2.4
学校日より、HP等から学校全体の方針や動きが保護者に伝わるようになってきていると思いますか。	47.9	44.7	4.4	2.0	1.0
学校は感染症対策、熱中症対策を適切に行っていましたか。	55.3	35.8	4.0	0.9	4.0

(2) 考察

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、パーテーション、手指消毒用アルコールの設置、施設設備の消毒の実施、立ち位置の明示、換気、加湿などの多くの対策を行いました。多くの保護者の方々にご理解いただくことができました。

安全教育では、計画的に火災や地震を想定した避難訓練を昨年度よりも多く実施しました。しかし、本年度は、感染予防から、柏警察署と連携した不審者対応訓練や交通安全指導は行うことができませんでした。

登下校の安全に関しては、保護者やPTA役員、安全ボランティアさんと連携して、安全を図ることができたと考えています。

しかし、下校時の交通ルールやマナーに関しては、定期的に指導していきたいと考えています。

学校評議員や保護者による学校関係者評価では下記のことが意見として出されました。

- ・道路で遊んでいる児童への注意喚起。
- ・下校時の児童の元気な声が聞こえて安心している。
- ・下校の仕方などの指導が必要な児童もいる。



(3) 今後の取組（安全・開かれた学校づくり）

- 新型コロナウイルス感染症対策を確実にしていきます。
- 火災、地震などを想定した訓練を計画的に行っていきます。
- 集団登下校時の児童の安全意識やマナーの向上を図っていきます。
- コミュニティスクールや周年行事に備え、PTA、地域、学校の連携をこれまで以上に図っていきます。